

学内教職員向け講演会「猪苗代湖掘削の意義と気候・環境変動」

概算要求（プロジェクト）の支援を得て、H24年度から4年間の計画で「磐梯朝日遷移プロジェクト」がスタートしました。その一課題として、猪苗代湖とその周辺地域における約4万年前から現在までの水環境と自然環境の変化を探る目的で猪苗代湖の湖底堆積物掘削を実施しました。この掘削の概要と意義について、学内向けに講演会を企画しました。教職員・学生，どなたでも聴講可能ですので，ぜひご参加ください。

問い合わせ：長橋（共生システム理工学類，内線 3412）

場所：福島大学共通講義棟・M21

日時：2012年12月21日（金）12:30～14:30

プログラム：

12:30～13:00 長橋良隆（福島大学）：「磐梯朝日遷移プロジェクトにおける猪苗代湖湖底堆積物掘削の意義」

13:00～13:45 公文富士夫（信州大学）：「湖沼堆積物研究の重要性：グローバルな古気候変動の視点から」

13:45～14:30 廣瀬孝太郎（福島大学）：「猪苗代湖湖底堆積物の岩相層序とその特徴」